

コード	204010103
記入日:	H22.7.23

課コード	114
課名	水道課
課長名	吉本佳文
担当者	濱口友司

事務事業事前評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	若松地区施設管理費	事業種類	単年度事業
		事業期間	平成 22 年度 ~ 平成 22 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け			
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	1		
施策コード	204	施策名称	暮らしを支える水道の整備	項コード	2		
基本事業コード	20401	基本事業名称	安全で良質な水の安定供給の推進	目コード	1		
事務事業コード	2040101	事務事業名称	簡易水道特別会計事業費	細目コード	333		
関連計画		法令・条例規則等					

計画(PLAN)				
対象:誰、何を対象にしているのか		対象指標:対象の大きさを表す指標		
(対象1)	若松島地区	(対象指標1)	給水人口266人	
(対象2)		(対象指標2)		
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標:事務事業の活動量を表す指標		
三年ヶ浦浄水場No.1吐弁及びポンプ修繕	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 送水施設(吐弁)	1.0式	送水施設修繕(吐弁)	平成22年度
	② 送水施設(ポンプ)	1台	送水施設修繕(ポンプ)	平成22年度
	③			
目的:何をしたいのか		成果指標:目的の達成度を表す指標		
送水施設を修繕して、安定した水の供給を図る。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 送水施設(吐弁)	1.0式	送水施設修繕(吐弁)	平成22年度
	② 送水施設(ポンプ)	1台	送水施設修繕(ポンプ)	平成22年度
	③			

実施(DO)									
	単位	全体計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降
		H 22 ~ H 22							
活動指標	式	1	1						
	台	1	1						
成果指標	式	1	1						
	台	1	1						
総事業費C (A+B)	千円	2,862	2,862						
直接事業費 A	千円	2,162	2,162						
人件費 B	千円	700	700						
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円	2,210	2,210					
一般財源	千円	652	652						

評価(CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	三年ヶ浦浄水場は、若松島地区簡易水道の基幹浄水場であり、送水施設(吐出弁)2基の内1基が現在使用不能となっている。残る1基が故障の場合、漁生浦・有福・日島を除く若松島地区全体が断水してしまうことになる。このため早急に修繕の必要がある。
	類似事業との関連	類似事業なし
	費用対効果	本事業の完成により、地域住民に安全で安心できる水の供給を図る。

2次評価	施設の維持・管理及び水道の安定供給を図るために必要とする事業である。
------	------------------------------------

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。